

news 88

第4号

2001年3月

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221(業務部) TEL 03-3866-2224(営業部)
FAX 03-3866-2222 http://www.prima-gakki.co.jp/
札幌営業所
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

アンサンブルは
音楽を楽しめる人生
を与えてくれる.....西山淑子



ピアノのレッスン＝クラシックという概念(習慣?)
がまだまだ根深く残っているように思われるが、これは
とても残念なことだと思ふ。クラシックは楽しいが、他
にも楽しい音楽は星の数ほどあるのだから、それを取り入
れないのはもったいないと思うのである。私は、ジャンルに捕らわれること
なくできるだけ幅広くいろいろな音楽を体験させてあげよう心がけている。

私の場合エレクトーンを演奏していることもあって、レッスンにもエレクト
ーンを愛用している。その使い方をざっと紹介してみる。

まず、ピアノでの音階練習やハノンの練習には、リズム(ラテン、8ビ
ート、4ビート)に乗って弾く。速さをいろいろに変えて、テンポ感を身に付
ける。ソルフェージュでも同様に使う。また、クラシックの名曲をポップな
リズムに乗せてアンサンブルしたり、今ヒットしている曲や、話題になって
いる映画やアニメの主題曲に伴奏を付けてあげたり(生徒はピアノでとりあ
えずメロディーだけ弾き、私がエレクトーンで伴奏する)と、様々な場で活
用している。さらにコード付け(コードネーム)を教えるのにも大変役立っ
ている。ただ弾くだけでなく、創る力を養うのにも役立っている。

エレクトーンがピアノと比べ優れている点は、なんといっても持続音が出
せることだろう。その上、オーケストラの各楽器の音、おもしろい電子音か
ら和楽器、リズムなどが、1台の楽器にすべて組み込まれているので、一人
でレッスンするのにとても便利である。そして、ペダルキーがあることによ
って、伴奏をつけるのもピアノよりも数段やり易い。

そんなエレクトーンを使って、私は、子供たちにコンチェルト体験をさせ
ている。誰でも知っていることこのうたや童謡、初心者用のピアノ曲にエ
レクトーンでオーケストラ伴奏を付けて弾かせるというもので、“コンチェルト
仕立ての・・・”と呼んでいる。

モーツァルト風からグレム・ミラー風までバラエティーに富んだアレンジ
で、「弾いて楽しい、聴いて楽しい」アンサンブルを目指している。ピアノバ
ートのレベルは、片手、両手で1本のメロディーのものからソナチネくらい
までに設定してある。詳しい紹介はここでは出来ないが、とにかく楽しいも
のである。

私は、音楽で一番楽しいのは、アンサンブルだと思っている。ソロで自由
に弾くのも楽しいが、相手がいて、息を合わせる、目で合図するなどして、
一つの音楽を創ってゆく楽しさは格別である。そんな楽しさを小さい頃から
味わって、音楽をいろいろな角度から楽しめる大人になってほしい・・・
私はいつもそう願っている。

西山淑子プロフィール

武威野音楽大学作曲科卒業 同大学院修了。作・編曲及びエレクトーンによ
るコンチェルト、オペラ、歌曲などの伴奏とともに、エレクトーンを導入し
た幼児からのピアノ・ソルフェージュ教育に特に力を注いでいる。常葉学園
短期大学講師、全日本ピアノ指導者協会正会員、日本音楽舞踊会正会員。
主な作品：金子みすゞの詩による童謡集(CD楽譜発売中)
うたと朗読、語り、スライドによる「金子みすゞコンサート」
「エレクトーン伴奏によるはじめてのピアノコンチェルト」
(ヤマハミュージックメディアより)

今月のNEWSな 楽譜 & グッズ

～株式会社 共同音楽出版社より～

★幼児の音感教育テキスト

酒田富治 著 B5判 480ページ ★定価(本体3,800円+税)

- 【内容】○3才児からの絶対音感教育
○音感教育と耳
○幼児の心理に即したピアノ指導
○和音聴音とドイツ音名
○初見・暗譜
○幼児の創作心理に即した作曲指導
○和音感を基調とした合唱指導
○0歳からの音感教育

★はじめての楽典2～バイエル下巻とともに～

大矢公子 著 菊倍判 52ページ 定価(本体1,000円+税)

- 【内容】「子供のバイエル下巻」と併用してより楽しくピアノ
レッスンを進めていける楽典ドリルです。各単元には「チャレンジ」というドリルもついており、何
度もチャレンジしていくことで知識だけでなく、自然
に体得出来るよう構成されています。

～音楽之友社より～

★ポケット楽典 楽譜の知識が片手でひける!

大角欣矢(東京藝術大学助教授) 著

192ページ 文庫判変形 定価(本体952円+税)

- 【内容】最小にして最強の楽典、登場!友社がこれまでに刊
行してきた楽典のエッセンスを・・・・・・・・・・
プラスバンド、オーケストラ、合唱団の練習にばっ
ちり。(3月19日発売予定)

～ヤマハミュージックメディアより～

★こどものためのピアノ発表会曲集1～6巻3月下旬発売予定
各64ページ 菊倍判 予定価格 各1,000円+税

- 【内容】ピアノをはじめたばかりのお子様からブルグミュ
ラ程度までの初級者のための発表会曲集、全6巻。ク
ラシックやポピュラー曲からの幅広い選曲。半分以
上の曲数は連弾になっていますので、先生やお母さん
の伴奏が入るとぐっと華やかになります。

★エレクトーン & パソコン なにができるの?

月刊エレクトーンBooks

おぎたひろゆき 著 (3月中旬発売予定)

108ページ B5判 予定価格 1,800円+税

- 【内容】MIDIが繋げるようになったEL-900以降の機種でパソ
コンを繋いで色々しよう!という実用書。月刊エレクト
ーンで2年半に渡り連載されている講座の単行本
化。譜面作成やサポートデータ、メールでのデータ交
換等。

～全音楽譜出版より～

★スポータキュラー・ウォーミングアップ Book 1

キャロリン・ミラー著/安田裕子訳・解説

菊倍判 40ページ 650円+税 (3月～4月予定)

- 【内容】全4巻のシリーズ。各巻共5種類のスポーツのテクニ
ックとピアノ演奏のテクニックの動作を関連づけ
た。各セクションの終わりに関連したソロ作品があ
り、習得したテクニックの確認が出来る。
例:バスケットボール、野球、陸上競技、サッカー等

★おみみの学校 1 (CD付/CD無し)

すくすくミュージックすくーる

江口寿子 著 菊倍判 32ページ

CDなし800円+税 CD付き1,800円+税

- 【内容】江口寿子氏による既刊おんぶの学校、ピアノの学校、
スケールの学校を拡充する新シリーズ。以前に他社
(共同音楽出版)より既刊のものを改訂し、装いを新
たに出版するものです。全2巻で完結。CDあり、
なしの2バージョンを同時発売。
2巻は5月発売予定。

～(株)学習研究社より～

★びあのどリーむ 【幼児版】 曲集テキスト

田丸信明 編 小谷陽子 絵

菊倍判横48ページ 1,400円+税 (3月発売予定)

- 【内容】びあのどリーむシリーズにさらに幼いこどもたちの
ための曲集が出来ました。2才6ヵ月頃から使え、初
めてピアノを習う幼児が鍵盤に触れる楽しさを無理
なく体験できるよう構成されています。

★びあのどリーむ 【幼児版】 ワークブック

田丸信明 編 小谷陽子 絵

菊倍判横52ページ 1,200円+税 (4月発売予定)

- 【内容】びあのどリーむシリーズにさらに幼いこどもたちの
ためのワークブックが出来ました。2才6ヵ月頃から
使え、初めてピアノを習う幼児が鍵盤に触れる楽し
さを無理なく体験できるよう構成されています。

ピアノ指導の現場から

心を開く魔法のカード <どれみ畑>活用法

加藤久美子 プロフィール

☆ピアノに出会ったばかりの子どもたちに、スムーズな音楽導入ができる。
 ☆年齢や学習の程度によってひとりひとりの生徒に合わせたさまざまな活用ができる。
 ☆生徒と先生も親しみやすく、ひとりでもグループでも遊び感覚で使える。

常葉学園短期大学音楽学部ピアノ科卒業。同短大専攻科修了。その後、小・中学校の音楽講師を経て、豊橋にて音楽教室「どれみ畑研究所」を開く。教員時代の経験をヒントに、音楽の基礎が楽しく学べる、音楽カード「どれみ畑」シリーズ（ドレミ楽譜出版社）を考案し、実用新案を取得。現在、全国でカード活用セミナーを開催し好評を得ている。また、「ドからの音楽体験」として、導入期のための新しい教材を制作中。主な著作：「どれみ畑」全5種類「カードで楽典」「カードで音符ト音記号」「カードで音階ト音記号」「カードで和音ト音記号」「ドレミ楽譜出版社刊

今回は「カードで和音ト音記号」を中心に導入編（今月号）発展編（4月号）応用編（5月号）と3回の連載にて、活用をお伝えします。
 ~導入編~
 導入期ではまずハ長調のI（ドミソ）IV（ドファラ）V（シレソ）V7（シファソ）の4枚の和音を認識できるようにすることがポイントとなります。

和音カード並べ

まず、両端の特徴のある2つの和音を並べます。

1)  だんご3兄弟! 頭と頭がこっつんこ!

2)  なかよしこよし! なかよしこよし!


3) カードを指でさしながら、音を聴いて歌います。

 ドミソ、ドファラ、シレソ、シファソ。

和音当て

和音カードを床にバラまき、「この和音のカードはどこでしょう」といって、和音を弾きます。<魚つかみ>や<栗ひろい>、また、聴いた和音カードを裏側にひっくり返して<おいも焼き>など遊び感覚で行います。4つの和音の識別を楽しむ身につける事がポイントです。個人でもグループでも、指導できます。また<音符でカード>を使って線・間集めをしたり音符の(a)高さでジャンケンボン(高いほうが勝ち!)や、<カードで楽典>を使って(b)長さでジャンケンボン(長いほうが勝ち!)など他のカードも合わせて導入期の指導が行えます。

ハ長調和音お家作り 3階建て



1Fからそろえて2F,3Fへとおうちをつみ重ねていきます。

和音カードでは右下に色彩マークがついており同じマークを集めるとハ長調・ヘ長調・ト長調～イ短調・ホ短調・・・など8つの各調12枚、転回形も描いた、導入期より和音の学習が効果的にできるよう考案し、実用新案となりました。次号はこの仕組みを発展編としてお伝えしたいと思います。

～連載～ ピアノレッスンの今後

親のマナーシリーズ

第5話「おやっ?親がヘン?」

① 半週間はたっぷり時間をとって、まねて歌ったのを楽しんでほしい。

② 15分、買物で帰るから帰るから、おやっ?親がヘン?

③ 先生、きょうレッスンで行かないの?おやっ?親がヘン?

④ 先生は、五時終わるはず、まねて。本日は、何時終わるんですか。またおやっ?親がヘン?

⑤ 先生、レッスン中の電話、おやっ?親がヘン?

⑥ 最近の先生のレッスンは、弾いている時間が少なくて、おやっ?親がヘン?

「おやっ?親がヘン?」というフレーズは、親の言いたい放題や非常識な態度に泣かされること、もありがたいことと思います。「おやっ?親がヘン?」は、様々なケースについて取り上げます。

落着けコーナー

① なぜか苦しい事の時間調整やピアノが一番最後になる。一度でいいからピアノを最後先に...と言ってきたスーパーで、一時間買物いつからかは、近見所にあったから。それには一言あてて当然じゃない。あなたのお子さんにだけ教えるわけでもないし、言われるままに時間をあけている暇人でもナイ、イ。以前は長めにレッスンしてもらってた、感謝されて、文句を言われたことはありません。それもある五分延びたにけなされたにけなされたにけなされた。次の生徒がレッスンに遅れるという短い電話も出さず、おやっ?親がヘン?、もうおやっ?親がヘン?、そんな事もあるんですよ、おやっ?親がヘン?

② 親に、塾など新学年の時間や曜日事前に調べてもらいます。そして調整期間を作り、落着くまで父兄に理解をお願いいたします。
 ③ 時間より早く目く着させたり、☆迎えが遅かったりと、レッスンを安全かつ無料の託児所と思わう人が増えていきます。注意しても駄目な場合、☆は一番初め、☆は最後の時間にレッスンを組まないことです。
 ④ 一方的に言われるも正直、腹もたります。ブラックリストに載る方は変更と遅刻と月謝滞納の常習犯でもあります。目には目を、でも、こちらもレッスン時間の変更作業! 通じるかな?

⑤ 時間几帳面というわけではありません。気分次第の親が多く、④のブラックリストの仲間です。当然きょうの時間どおりに終了します。ハイ、連絡事項の電話は無駄話ではありませぬ。けれども我が子を一心不乱に指導してほしいと思う親心が抱いた苦境を説明してあげてください。
 ⑥ お茶にでもお誘いして、肩の力を抜いて話してみませんか。
 ⑦ 音が鳴ったらレッスン、それ以外は遊びと考える親に対しては、生徒の精神状態、レッスン内容が具体的な状況説明をあげてください。
 ⑧ 教える習い事の中でピアノはどんなに広げたいのにあるのでしょうか、時間的な問題にして、諦める願望にしろ、でもピアノがカチカチと音が出てくなくなるとは思いません。そんな最近の様子から、私たちが教師がもたらす音楽のすばらしさ、生徒に与える心の安らぎなど、積極的にアンビバールしなければならぬ時期なのかもしれません。

ここだけのNEWSなCD

リスト：パガニーニ・エチュード（完全盤）
 大井 和郎 (pf)
 徳間ジャパン
 TKCC-15211 ¥2548



ここ数年、CDで聴けるピアノ曲のレパートリーは拡大する一方ですが、先日とても珍しい作品を発見しましたので、ご紹介しておきます。

有名な「ラ・カンパネラ」を含むリストのパガニーニ・エチュードに、現行の楽譜とはかなり異なる“初版”があるのは、ご存知でしょうか? 例えば音楽史の書物などにリストのピアノリズムを紹介するための記述の脇に一節の譜例が載っているものがあった、存在は知っていたものの、楽譜は全く見たことがありませんでした。その譜例の一節を見ると、とても人間業とは思えない難技巧の限りを尽くしたもので、これでは現行版に改訂するのは当然と言えましょう。あの名手、ホロヴィッツも弾けないと語ったことで知られる作品なのです。

今回この難曲の世界初録音に挑戦したのは、シンシナティ音楽院に学び、現在シカゴ音楽大学主任講師である大井和郎。これまで誰も挑戦しなかった異常なまでのこの難曲を見事に弾きこなし、録音したことに、まずは驚かされました。もちろん、あまりにも難しく書かれていますので、現行版のようなスムーズに進行するテンポ設定は出来ないですが、その分、技巧より歌心を重視して、バランスの良い仕上がりを獲得しています。

この演奏を聴いて、リストの持っていたテクニックの凄まじさに圧倒されるのはもちろんですが、それよりも、リストが単にテクニックのみを追って作曲していたのではなく、やはり全体の内容を重視して最終稿を決定していることがはっきりとうかがえます。単なる興味本位の資料的演奏には終わらず、リストの真価も感じさせる、ユニークかつ立派な演奏と言えましょう。

